

運輸安全マネジメント取組み結果の評価

第 63 期(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

1、概要

年間を通じ重大事故の発生は無く、交通事故も発生しておらず、目標を達成することが出来た。安全研修会の開催について、全乗務員が月に 1 回は必ず参加することを達成した。初任乗務員の運転訓練を 6 ヶ月継続についても、車庫に訓練場を設置し、乗務指導職の指導を日々行った。健康起因事故防止のため、対象者に対して人間ドック及び保健師からの特定保健指導も目標を達成し、これらにより健康起因による事故を防ぐことが出来た。乗務員の平均年齢も上がってきていることから、これからも安全運転技術向上を目的とした研修会、健康起因による事故防止を目的とした健康管理の徹底について、継続的に実施する必要がある。

2、年間目標/結果

No.	項目	目標	実績	判定
1	毎月第 2・4 土曜日に安全研修会を開催する	全乗務員が月 1 回必ず参加する	100%達成	○
2	初任乗務員の運転訓練を 6 ヶ月継続	初任乗務員全員に実施する	100%達成	○
3	健康起因事故の防止	健康起因による事故 0 件	0 件	○

(1) 交通事故の結果

No.	項目	目標	実績	判定
1	人身事故	0 件	0 件	○
2	物損事故	0 件	0 件	○
3	自損事故	0 件	0 件	○

(2) 運送の安全に対する投資:【目標:325 千円 /実績:325 千円】

No.	項目	目標	結果	判定
1	年間 24 回の安全研修会を開催する	1 人当り年間 12 回の参加	100%達成	○
2	初任乗務員は、月 1 回の運転訓練を 6 か月間継続する	対象者 100%実施	100%実施	○
3	急ブレーキに関わるKYT活動を行う	1 人当り年間 12 回の参加	年間 12 回実施	○
4	安全運転に繋がる燃費向上のため、乗務指導職による個別運転訓練を行う	週 5 回以上	週 5 回以上達成	○
5	安全運転に繋がる燃費向上のため、専門機関による運転訓練を行う	年 2 回(年間 20 名)	対象者 100%実施	○
6	対象者の人間ドック	325 千円(13 名)	325 千円(13 名)	○

(3) 事故に関する統計(自動車事故報告規則第2条に規定される事故)

項目	目標	実績	判定
2025 年度	0 件	0 件	○

2026 年 4 月 1 日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一

本社営業所